

# ファーマパッケージング事業の成長戦略

2023年5月19日

上席執行役員 ファーマパッケージング事業部長

岩佐 昌暢



# 目次

---

**1 損益の推移（2021年度～2022年度）**

**2 市場環境および成長戦略**

**3 商品ポートフォリオの拡充**

**4 安定供給体制の整備**

**5 2030年に向けた収益目標**

# 損益の推移状況

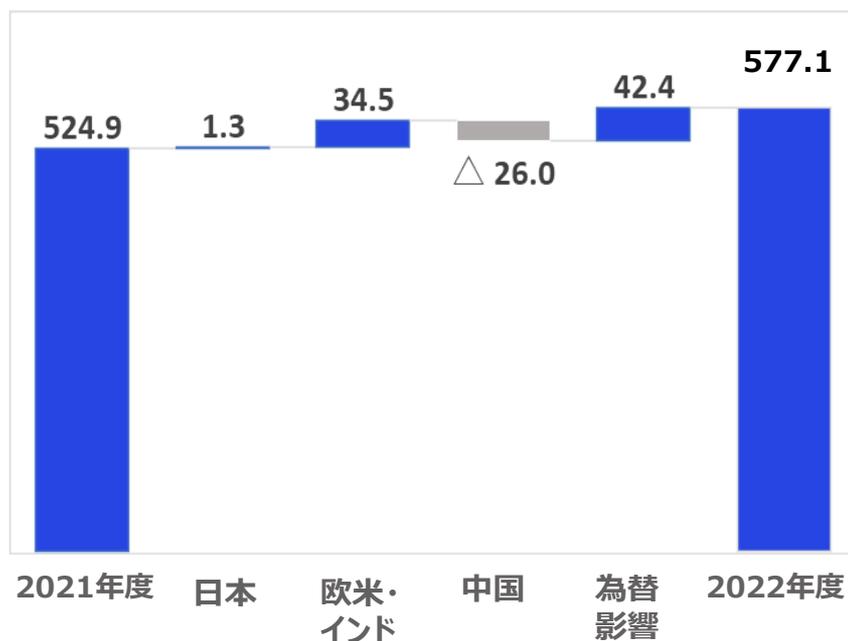
[単位：億円]

勘定科目	2021年度	2022年度	増減額	対前年比率
【売上高】	524.9	577.1	52.2	110.0%
（うち外部顧客への売上高）	463.6	517.5	53.9	111.6%
【売上原価】	420.4	470.7	50.3	112.0%
【売上総利益】	104.5	106.4	1.9	101.9%
（売上総利益率）	19.9%	18.4%		
【販売費及び一般管理費】	75.6	79.0	3.4	104.6%
【営業利益】	28.8	27.3	△ 1.5	94.8%
（営業利益率）	5.5%	4.7%		

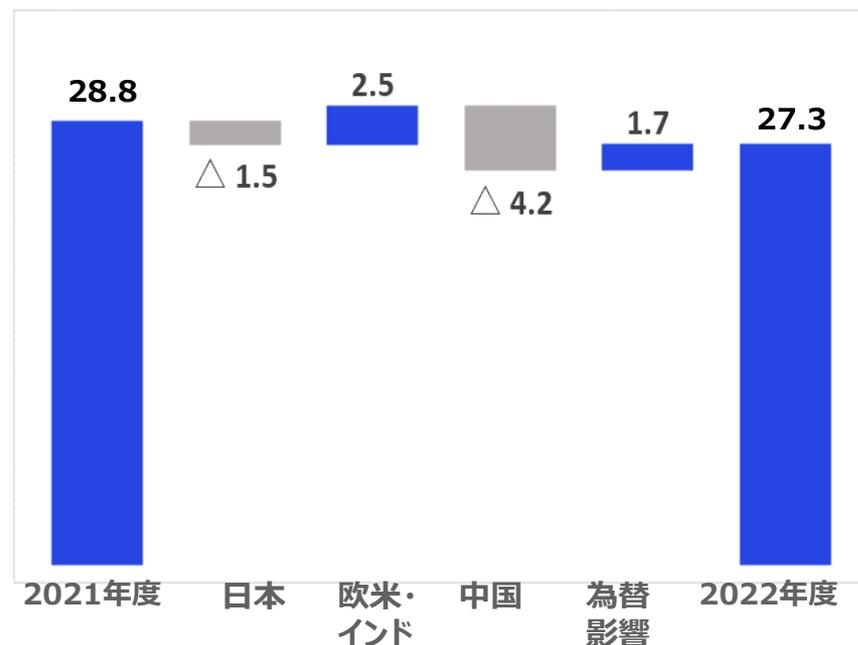
# 損益推移 (売上高・営業利益の地域別増減状況)

[単位：億円]

## 売上高



## 営業利益



通貨	2021年実績	2022年実績
USD(米ドル)	110.37	132.08
EUR(ユーロ)	130.34	138.52
CNY(人民元)	17.12	19.50
INR(インドルピー)	1.50	1.68
RUB(ロシアルーブル)	1.49	2.02
HRK(クロアチアクナ)	17.42	18.39

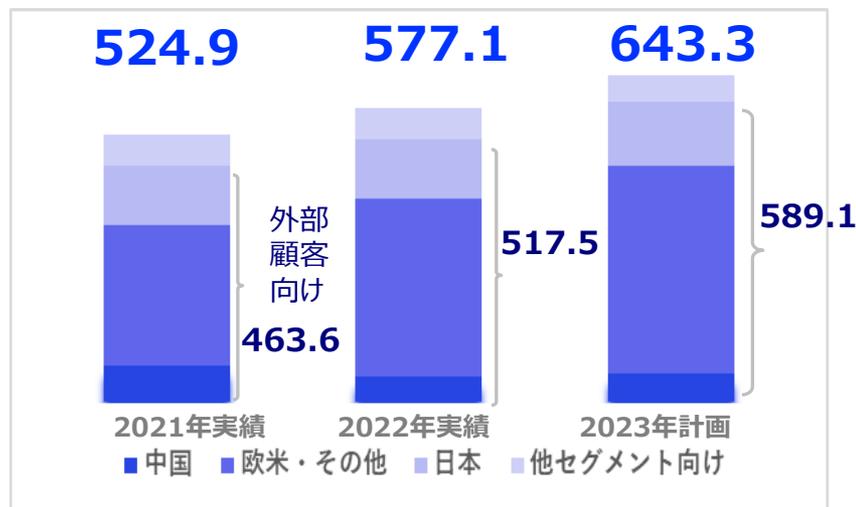
# 地域別の損益推移

[単位：億円]

## 売上高

2021-2022年度の増収要因

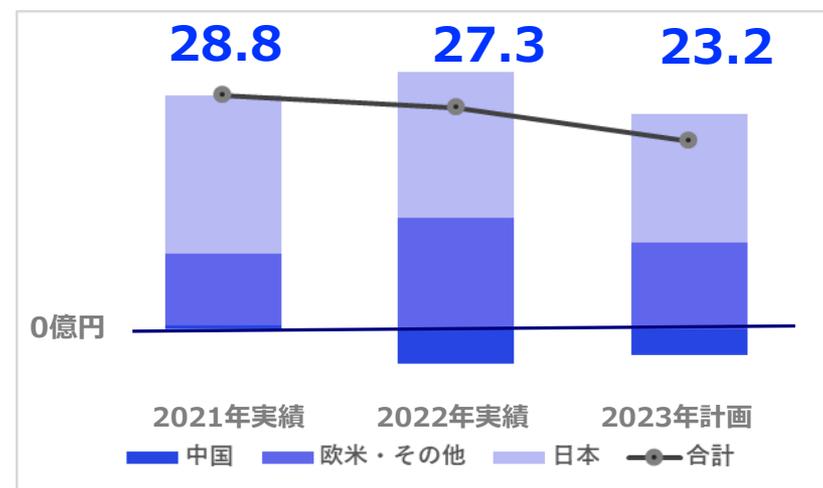
- ◆ (欧米)増産体制構築による出荷増
- ◆ (中国)ワクチン向け需要の減少
- ◆ (全般)円安の伸長・販売価の引き上げ



## 営業利益

2021-2022年度の減益要因

- ◆ (日本)インフレによるコスト増・償却費の増加
- ◆ (欧米)出荷増および販売価の適正化
- ◆ (中国)出荷の減少および操業度の低下



通貨	2021年実績	2022年実績	2023年計画
USD(米ドル)	110.37	132.08	125.00
EUR(ユーロ)	130.34	138.52	133.00
CNY(人民元)	17.12	19.50	18.00
INR(インドルピー)	1.50	1.68	1.51
RUB(ロシアルーブル)	1.49	2.02	1.80
HRK(クロアチアクナ)	17.42	18.39	EURに移行)

# 市場環境

## 医療先進国

- 注射剤から経口・徐効製剤への移行
- 新薬用ガラス容器の規格要求向上

## 医療新興国

- ジェネリック薬品向け容器の需要急拡大
- グローバル基準容器への移行

## 全世界共通

- 感染症対策を織り込んだヘルスケア政策の促進
- 予防・在宅医療の推進（ユーザー・フレンドリー需要の増）
- 製剤メーカーのReady to Use品への移行
- インフレ・トレンドの継続・医療費予算の抑制
- サステナビリティ社会への移行・サプライチェーンの再構築

## 成長戦略

- 地域ごとのステークホルダーのニーズに応じた製品開発・販売  
…Key Word「商品競争力の向上」「市場カバー率の拡大」
- 適正な価格による顧客需要に応じた柔軟な製品供給  
…Key Word「安定供給体制の整備」「生産性の向上」

# 成長戦略の概要

## 商品競争力の向上

- 顧客ニーズの迅速な商品化
- グローバル市場向け開発体制の強化
- 既存商品の高品質化・高付加価値化
- スペシャリティ領域における新規医療用デバイス機器の開発

## 安定供給体制の整備

- 生産能力の段階的増強
- BCP対応の整備
- 柔軟なサプライチェーン体制の構築
- 人的資源の安定的な確保・活用

## 市場カバー率の拡大

- 新規市場の開拓・成長市場への拡販
- プレミアム製品のシェア向上
- 薬効領域に応じた最適容器の提案
- ワンストップソリューションの展開

## 生産性の向上

- 省人化推進と機械能力の最大活用
- 製造拠点間の生産ミックスの最適化
- 製品ポートフォリオの合理化
- グローバルスケールでのサプライチェーンの高度化

# 商品ポートフォリオの拡充（注射剤用直接容器・デバイス）

～広範なニーズに対応するため、主力品および関連商品の品揃えを加速～



Vial



Prefillable Syringe (PFS)



High Value-Added Product

バイオ製剤向け



Vialex™

PFS関連の商品



CURACASE™

LInC™

D2F™

安全性・痛み軽減を目的とした商品



セーフティシリンジ



Exadose™

増産体制整備中  
(米・独・びわこ工場)

2023年  
出荷開始

ワイド用途向けに  
拡販中

増産体制整備中  
(独・びわこ工場)

開発は完了、今後、生産体制の構築を本格化



# 商品ポートフォリオの拡充（開発品）

## ■ 歯科用電動注射筒

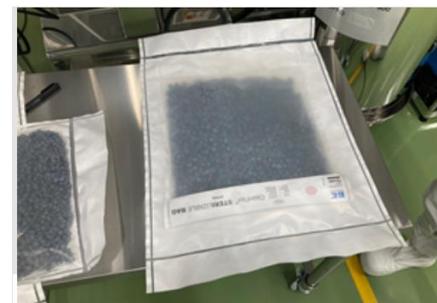
- 👉 操作性の向上を追求したペンタイプ
- 👉 注射器本体のコンパクト化
- 👉 防水および耐衝撃面での改善



[商品のイメージ]

## ■ 滅菌済ゴム部材（高圧蒸気滅菌）

- 👉 滅菌を施したゴム部材を製薬企業に供給
- 👉 製薬企業の利便性向上、エチレンオキサイドガス残留懸念の払拭
- 👉 高圧蒸気滅菌法の使用による環境や安全性への配慮
- 👉 将来的にはガラスシリンジの蒸気滅菌体制も整備



[滅菌後のイメージ]



[商品のイメージ]

# 安定供給体制の整備（ガラス管工場竣工）

～オマール工場（フランス）の新製造棟が竣工しガラス管の増産体制が確立～



[新工場の全景]

- 👉 欧州地域におけるガラス管（NSV51）に係る生産能力は昨年比約6割増
- 👉 ガラス管製造から医薬品容器生産（ガラス管の加工）に至る一貫供給体制の強化
- 👉 全酸素燃焼の適用により、既存製品比で重量当たりCo2発生量は47%減（環境対策）

# 安定供給体制の整備（職場環境の改善）

～インドの製造子会社が働き甲斐のあるインド製造企業トップ50に選出～

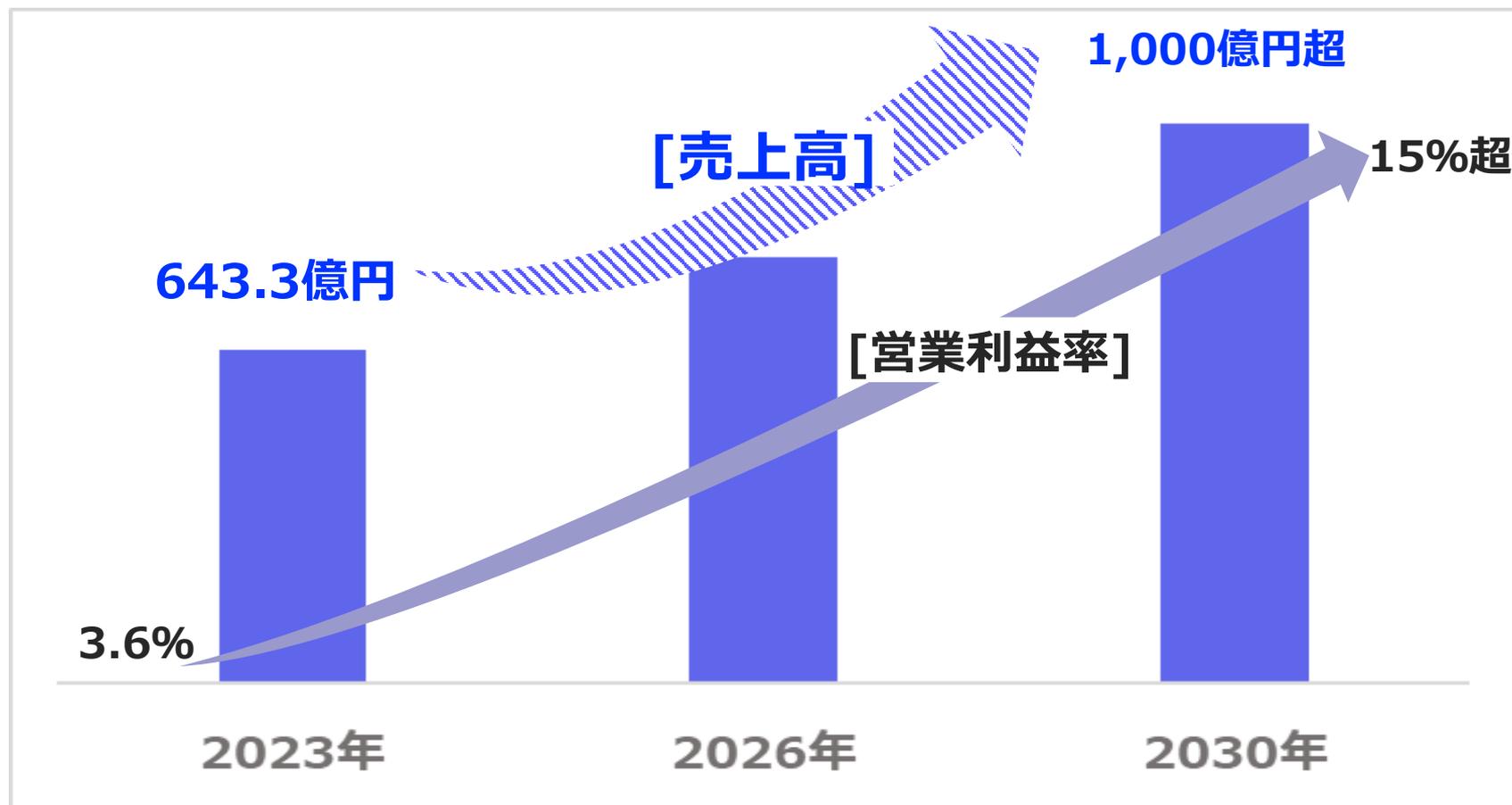


[トップ50企業の認証]

- 👉 Great Place To Workの認証取得（インド子会社）
- 👉 欧米地域の製造子会社も順次、プログラムに参加することで職場環境の改善を加速
- 👉 事業拡大に伴う円滑な人財採用・コアメンバーの離職防止に向け最大限活用

# 2030年に向けた収益目標

～ 8カ国の経営資源を統合し最適化することで生産性を大幅に改善～



---

ファーマパッケージング事業部は、  
医療・医薬の分野で培った技術とノウハウを基に、  
**医薬用総合容器メーカー**として、  
真に必要とされる**先進的商品を供給**することで  
事業拡大を行い、  
**世界中の人々の健康に貢献**して参ります。